



## CS-500:コラムスペーサー



### 猫の額ほどのハンドル事情

ハンドル周りはスペースがあるように見えますが、実は余裕がありません。ライトにナビ代わりのスマートフォン、サイコンにベル……。僕の場合ドロップハンドルにいくつものアイテムを装着すると、アップライトなポジションをとりたくても、握れる場所が全てアクセサリに占領されてしまっているなんてことも。丸断面でないエアロ形状のハンドルならそもそもハンドルにアクセサリを取り付ける事が難しいですね。

そんな猫の手も借りたいようなときにお助けしてくれるアイテムがCS-500です!

CS-500ならハンドルの上や下や手前にもマウントを増設することが出来るため、ポジションに因らずアクセサリを取り付けられます。

また車体の中心に設置することができ、車体のシンメトリーを壊しません。

アクセサリの取り付け方によってバイクのイメージは大きく変わります。自転車に乗っていて自身が一番見るのはやはりハンドル回り。できればよりスマートに、使いやすく取り付けたいところです。

直径25.4mmの10mm厚のコラムスペーサーとして取り付け、ライトやスマートフォンホルダーをハンドルを占領せずに装着することができます。



### その他のおすすめポイント

・ハンドルの上側や下側に付けることでフロントバッグを装着していてもフロントバックに遮られることなく前を照らすことが出来ます。



### 総括

最近ではライト付属のバンドでハンドルに取り付けるだけでなく、複合型のブラケットを用いたスタイリッシュな取り付け方も一般的になってきました。特にライトについては、複数台で共有している人や新調したときなどには、その都度アダプターを用意する必要があります。

ハンドル手元を整理しつつ、手軽に取り付けることが出来る、CS-500はそんないいとこ取りな使い方が出来るマウントです。

ディスクブレーキでもリムブレーキでも使用できる汎用性の高い

# DS-500シリーズ



DS-550CS



DS-534-600L



## 使いやすさのポイント

- ・フックの位置を無段階かつワンタッチで調整可能（DS-520は3段階選択式）
- ・個々のバイクに合わせて工具無しで即座に調整できる
- ・汎用性が高い（ロードMTBを問わず、小径車から29インチまで対応）

脚部も折りたためるようになりコンパクトに収納できるため、車に載せて出先で使用するのも◎  
様々なバイクに簡単にフィットさせられるため、友達同士での共有にもおすすめです。

**Q1.自分のバイクはタイヤの太いグラベルやMTBで、チェーンステーが歪曲しているので上手く掛けられなさそう、、、**

A.DS-550CSがおすすめ！

理由：DS-534に比べ、下フックに首の横振り機構が追加されていて、より多様なフレーム幅広く対応します。  
リアエンドが大きく広がっていたり、うねったりしているフレームならばコレ！

**Q2.フックのクイックがゆるんでぐらついたり下に滑り落ちてきます。どうすればいいですか？**

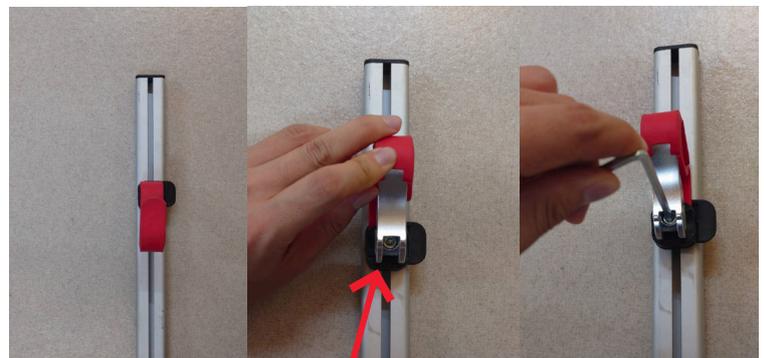
A.フック裏の六角ボルトを取扱説明書を確認し、レバーを閉められる程度に調整してください。

↓Q2についての写真。

このようにフック裏に六角ボルトが通常時は隠れているのでぐらついてきたら適時ボルトを締めてください。



↑Q1のDS-550CSの下フックが左右に首が振れる。



アイデア・要望などございましたらぜひお話し頂ければ幸いです。

# MINOURN

〒503-2312 岐阜県安八郡神戸町下宮134-1  
TEL (0584)27-3131 / FAX (0584)27-7505  
www.minoura.jp / infodesk@minoura.jp